

済生会滋賀県病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (倫理委員会受付番号)	潜在性脳梗塞に対して植え込み型心電図記録計を留置し心房細動が検出された症例の検討 811
当院の研究責任者	河野 仁
他の研究機関および各施設の 研究責任者	
本研究の目的	潜在性脳梗塞に対して発作性心房細動（Paf）を検出することは二次予防薬を決定する上で極めて重要である。植え込み型心電図記録計(ILR)による Paf の検出率は長期観察（CRYSTAL-AF 試験）において 30%（対象群では 3%）と高く、その有用性が示されている。しかし留置数年後など偶発的に Paf が検出されたと考えられる例もあり脳梗塞との関与が不明な症例も存在する。そこで Paf が検出された症例においてその Paf と脳梗塞との関連を調査する目的として後方視的に検討した。
調査データ該当期間	2017 年 4 月から 2025 年 8 月まで
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者様 潜在性脳梗塞と診断され植え込み型心電図記録計を留置した患者様 ●利用する情報 該当した患者様の背景因子、手術加療の有無
試料/情報の他の研究機関への提供及び提供方法	多施設への試料、情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	研究対象者は匿名化し、研究発表の際には氏名、年齢、生年月日など対象者を特定できる情報を含めないようにする。
本研究の資金源 (利益相反)	個人：特になし 企業：特になし
お問い合わせ先	電話番号：077-552-1221（病院代表） 所属・職名：脳神経内科・医師 担当者氏名：田中義大
備考	